

令和4年度 高鍋町まち・ひと・しごと創生推進計画（企業版ふるさと納税活用事業）の効果検証について

1 地域再生計画の名称及び事業の名称

地域再生計画の名称	高鍋町まち・ひと・しごと創生推進計画
事業の名称	高鍋町まち・ひと・しごと創生推進事業

2 まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附の実績

寄附額計（円）	12,000,000円	寄附活用事業の事業費計	13,275,000円
---------	-------------	-------------	-------------

法人名	株式会社サードウェーブ	受領日	令和3年7月30日
寄附額（円）	12,000,000円	町ホームページでの公表	企業名・寄附額 公表

3. 寄附活用事業に係る概要

事業名称	高鍋町ITセンター構築事業				
事業概要	本町の主要施設の1つである中央公民館の一室に、情報通信について十分に学び、高度な内容についても活用できる施設を整備する。令和3年度にITセンター構想の基本計画を策定し、令和4年度に同センターが完成した。今後は、学生など町民が、高度な情報通信技術などについて学ぶ講座を定期的に開催する。				
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
事業費 実績	1,100,000円	-	-	-	1,100,000円
寄附額 実績	1,100,000円	-	-	-	1,100,000円
基金積立額 実績	11,400,000円	-	-	-	11,400,000円
うち寄附額	10,900,000円	-	-	-	10,900,000円
基金活用事業費 計画	0円	6,427,000円	2,874,000円	2,874,000円	12,175,000円
うち寄附額	0円	6,000,000円	2,874,000円	2,026,000円	10,900,000円
基金活用事業費 実績	0円	6,328,230円	-	-	6,328,230円
うち寄附額	0円	6,200,000円	-	-	6,200,000円
対応する地域再生計画に掲げる事業の名称	子どもの健やかな成長を支える事業				
重要業績評価指数 (KPI)	指標	基準値(H30)	目標(R6)	実績(R4)	
	「高鍋町が好きだ」と回答した生徒の割合 (%)	76.24%	90.00%	68.57%	
	「高鍋町の教育は充実している」と回答した生徒の保護者の割合 (%)	46.53%	90.00%	47.14%	
町による一次評価	3 地方創生に効果があった。ITセンターが完成・試験稼働し、プログラミング体験講座などを実施した。現代において情報通信技術を学ぶ機会の確保は重要であり、対象者数が少数であるが講座への応募も多く、参加者満足度も高かった。学生だけではなく多数の町民の情報通信技術を学びたいというニーズを満たすものと判断している。				
委員会による二次評価	3.00 地方創生に効果があった。人材育成に繋げるとともに、IT企業誘致に結び付けられないか検討してほしい。				

令和4年度 高鍋町まち・ひと・しごと創生推進計画（企業版ふるさと納税活用事業）の効果検証について

1 地域再生計画の名称及び事業の名称

地域再生計画の名称	高鍋町まち・ひと・しごと創生推進計画
事業の名称	高鍋町まち・ひと・しごと創生推進事業

2 まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附の実績

寄附額計（円）		寄附活用事業の事業費計	2,310,000円
法人名	株式会社 昭栄	受領日	令和5年2月1日
寄附額（円）		町ホームページでの公表	企業名 公表・寄附額 非公表

3. 寄附活用事業に係る概要

事業名称	高鍋駅舎の整備事業				
事業概要	利用者等のニーズを把握し高鍋駅舎設計に盛り込み、新型コロナウイルス感染症による生活スタイルの変化により減少した利用者の回復を図るとともに地域の賑わいを創出する交流拠点として、アフターコロナを見据えた駅舎の整備事業を進める。				
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
事業費 実績	14,272,000円	2,310,000円	-	-	16,582,000円
寄附額 実績	-		-	-	
基金積立額 実績	-	-	-	-	-
うち寄附額	-	-	-	-	-
基金活用事業費 計画	-	-	-	-	-
うち寄附額	-	-	-	-	-
基金活用事業費 実績	-	-	-	-	-
うち寄附額	-	-	-	-	-
対応する地域再生計画に掲げる事業の名称	まちの魅力を創造し、まちを知ってもらい、まちを訪れてもらう、まちを好きになってもらう、まちに住んでもらう、まちに住み続けてもらう事業				
重要業績評価指数 (KPI)	指標	基準値(H30)	目標(R6)	実績(R4)	
	人口(人)	20,250人	19,500人	19,385人	
	20歳代から40歳代の女性の社会増減(人)	-33人	-5人	23人	
町による一次評価	3 地方創生に効果があった。関係人口の増加等地域の賑わいを創出する交流拠点として、高鍋駅整備は高鍋町の魅力向上に必要不可欠な取り組みである。現在は設計のみであり、成果が表れるのは先となる見込みであるが、駅前モニュメントの広報など、より良い将来像へ向かっていく取り組みを発信していきたい。				
委員会による二次評価	3. 〇〇 地方創生に効果があった。駅舎についてはモニュメントの活用のほか、バリアフリーなど利便性の向上にも努めていただきたい。また、高鍋駅の工事開始に向け、設計段階やプロセスを町民と共有することで未来像への期待が見込まれると考えるので、今後はプロセスの発信をしていただきたい。				